

プレスリリース
平成22年4月15日



林野庁
近畿中国森林管理局

都島中学校・OAPテナント会との協働による 緑の募金街頭キャンペーン活動

—地球温暖化防止と生物多様性豊かな森林づくりに向けて—

昨年の街頭募金風景



募金の意義をしっかりと聞いて



桜の通り抜けに訪れる人に呼びかけ

近畿中国森林管理局では、近年高まりつつある国民の森林への関心と理解をさらに深め、森林づくりへの参加に結びつけるさまざまな取り組みを行っています。

この度「緑の募金全国一斉強調月間(4月15日～5月14日)」の取り組みとして、造幣局の桜の通り抜けに訪れる市民を対象に、地元の大阪市立都島中学校生徒とOAPテナント会の皆さんとの協働により街頭募金活動を実施します。

いただいた募金については、森林整備、緑化の推進、これらに係る国際協力に用いられます。



記

- 1 日 時：平成22年4月19日(月)16:00～16:30
- 2 実施場所：JR環状線 桜ノ宮駅西口(源八橋東詰側出口周辺)
- 3 街頭募金実施者
 - (1) 大阪市立都島中学校(ボランティアクラブなどに所属する生徒の皆さん)
 - (2) 大阪アメニティーパーク(OAP)テナント会
 - (3) 近畿中国森林管理局職員

◆お問い合わせ先

近畿中国森林管理局 指導普及課 緑の普及係
TEL 050(3160)6753 FAX 06(6881)3564